

(数値例2) 連系線容量=10の場合				
		Xエリア	Yエリア	合計 (X+Y)
A	供給	60	40	100
B	需要	50	50	100
A-B	差	10	-10	0
※連系線潮流は10に抑制 (Xエリア→Yエリア)				